



**DAIDO STEEL GROUP**  
**Beyond the Special**

**Beyond the Special**

大同特殊鋼株式会社 

[www.daido.co.jp](http://www.daido.co.jp)

目次

01 社長メッセージ

02 特殊鋼と暮らし

04 特殊鋼のライフサイクル

06 技術の歩み

08 大同特殊鋼の強み

10 暮らしを支える特殊鋼

16 安全・品質

18 さあ、サステナブルな未来へ

20 事業場一覧

大同特殊鋼グループ経営理念

素材の可能性を追求し、  
人と社会の未来を支え続けます

行動指針

高い志を持つ ★ 誠実に行動する

自ら成長する ★ チームの力を活かす ★ 挑戦しつづける

## 社長メッセージ

### 挑戦と変革(Transforming)で未来へ

大同特殊鋼は1916年の創業以来、お客様とともに、  
人や社会が豊かになるイノベーションに寄与するモノづくりを続けてまいりました。

「カーボンニュートラル社会の実現」など、  
時代の潮流は劇的に変化しており、鉄鋼業を取り巻く事業環境も  
**大変革期(Transition)**を迎えております。  
「自動車の電動化」「グリーンエネルギーの拡大」などの進展は、  
当社が得意とする高付加価値材料の多方面での需要拡大に繋がり、  
「特殊を超える価値」=「Beyond the Special」を提供していくことで、  
更なる発展を遂げる事業好機と捉えております。

私たちの事業は素材産業として極めて裾野が広く、社会の変化とともにかたちを変え、  
人と社会の未来を支え続けると確信しております。

2030年のありたい姿

『高機能素材の価値を極め、顧客ベネフィットを創造し、  
サステナブル社会の実現に貢献する』に向け、  
グループ全体の経営推進に努めてまいります。



代表取締役社長執行役員

清水哲也

# 毎日をつくる、わたしたちの鋼

特殊鋼と暮らし

わたしたちは、特殊鋼をはじめとして、高機能磁石や工業炉など、普段人目に触れる機会は少ないけれど、暮らしに欠かせない鉄鋼関連製品を社会に供給しています。



## 航空機エンジンシャフト素材

高強度、高靱性、耐熱性を実現し、航空機の航続距離・燃費向上に貢献。主要な航空機エンジンメーカーの製造認定を取得しています。



## 船用バルブ

耐摩耗性、耐高温性という異なった特性を併せ持つ船用ディーゼルエンジン排気バルブです。



## 真空浸炭炉「シンクロサーモ®」

真空浸炭工法による熱処理で自動車用部品の高強度化、軽量化を実現。従来型浸炭炉と比べ、10分の1以下にスリムパッチ化することで必要な時に必要な量だけを熱処理する小ロット生産が可能となり、工程在庫の大幅削減に貢献します。

## 医療用チタン合金

軽量、比強度、高耐食性、生体適合性、非磁性など優れた特性を備えた素材です。医療材料やスポーツ用品にも広く使用されています。



## 歯車用鋼

高い強度と耐久性を併せ持つ歯車用鋼は、自動車のe-Axle用減速機などに使用され、e-Axleの小型軽量化を実現し、CO<sub>2</sub>排出量削減などの環境負荷低減に貢献しています。



## リアクトル用軟磁性材料

ハイブリット車のバッテリー電圧を上げる昇圧リアクトル。その鉄芯を当社開発の金属磁性粉末で成型することで大容量のエネルギーを蓄えることが可能となり、なおかつエネルギー損失を低減し、バッテリーの省電力化にも寄与しています。リアクトルコアは株式会社ファイナシンター殿の製品です。



## 磁石

モーターの小型化、高性能化が進む自動車、省エネ家電の分野などで、用途に応じて、耐食性、磁気特性、熱安定性などの機能を持つ磁石を提供しています。株式会社ダイドー電子の製品です。



## 点光源LED

配光性に優れ、低故障率を誇る点光源LED。光学式エンコーダや光電スイッチなど、ハイエンド光センサの光源に使用され、高性能と高信頼性を実現しています。



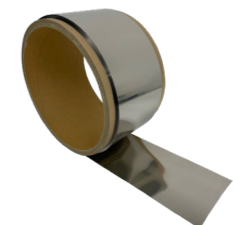
## ボールペンチップ用ステンレス鋼

ボールペンの先でボールを支えている部分は耐食性に優れたステンレス鋼を削ってつくられています。非常に削りやすい特性を付与することで、高精度で複雑な加工が可能となり、はっきりとした文字と長持ちを実現しています。



## パーマロイ箔 STARPAS®

電磁ノイズのEMC対策に適した加工性・柔軟性に優れた極薄のパーマロイ箔です。



# 特殊鋼が歩む再生のものがたり

## 特殊鋼のライフサイクル

詳細はこちら



私たちが作る特殊鋼の主原料は、鉄スクラップ。日本国内で1年間に発生する約4,000万トンの鉄スクラップから、特殊鋼に製品化することで環境負荷の低減に貢献しています。

### 依頼・相談→研究開発

私たちが作る特殊鋼は、そのほとんどがオーダーメイド。どんな製品を作るかを一緒に考えることから始まり、求められる性能や品質を実現するために試行錯誤を繰り返し、お客様の求める素材を完成させます。

## 01 鉄スクラップ

自動車などの製造工程や使用済みの鉄製品、建物などから発生する「鉄スクラップ」を調達。特殊鋼としての新しいライフサイクルがスタートします。

## 02 溶かす

アーク炉の中で、雷のような強い放電を行い、鉄スクラップを1600°Cの高温で溶かします。この工程で、鉄スクラップに新しい命が吹き込まれます。

## 03 精錬する

鉄スクラップに含まれる不純物をきれいに取り除きます。そして、マンガンやニッケル、クロムなどを加え、鋼の成分を整えます。

## 04 固める

液体状に溶けた鋼を冷やしながら固めることを「 casting」と呼びます。「連続 casting」という方法では、溶けた鋼を筒状の casting 型に注ぎ込んで少しずつ冷却し、固めながら鋼を連続的に引き出していきます。

## 05 延ばす・鍛える

ローラーで鋼材を延ばす「圧延」と、刀鍛冶が鋼をたたいて刀を作る時のように熱した鋼材をハンマーなどでプレスする「鍛造」によって、大きさや形を整えます。

## 06 検査

鋼に含まれる成分や硬さは適切か、キズがないかなどを検査し、求められる基準をクリアした製品のみがお客様の元に届けられます。

## 07 出荷

完成した製品の輸送方法は、主にトレーラー、船舶、貨車の3種類。出荷先や製品の種類に応じて輸送方法が選ばれます。

## 10 再生

役目を終えた鉄製品は「鉄スクラップ」としてリサイクルされ、新たに生命を吹き込まれる日を待っています。

## 09 製品化

自動車や航空機などの輸送機器、火力発電所の設備、パソコンなどの情報機器に製品として使われる特殊鋼。私たちの目に直接触れる機会は少ないですが、特殊鋼は暮らしや産業に欠かせない素材なのです。

## 08 加工

主に棒鋼や線材の形で出荷された特殊鋼は、自動車や産業機械などのメーカーでエンジン部品や各種機械部品、自動車のギヤやシャフト、ベアリングや半導体製造装置向けの部品などに姿を変えます。



# 社会の変化と歩む挑戦の歴史

技術の歩み

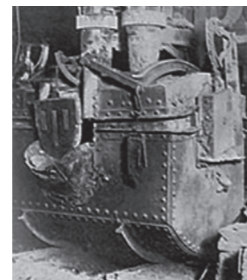
大同特殊鋼の技術や研究開発、先進的な生産設備が、時代とともにどう移り変わってきたのか。創業以来100年以上、私たちが積み重ねてきた挑戦の足跡をたどります。

## 社会の変化とわたしたちの挑戦



技術・生産の歴史

**興隆の時代**  
電気炉から始まる特殊鋼産業黎明期



国内初の工業用電気製鋼炉として誕生した初代アーク炉。

**成長の時代**  
戦後の果敢な挑戦期



1925年、現在も継続発行される技術広報誌「電気製鋼」を創刊。

**大量生産・効率化の時代**  
製造業の発展に伴う設備の増強期



1962年に創業を開始した知多工場。当時は特殊鋼一貫生産工場として世界最大級の規模を誇り、44mという見上げるほどの高さの第2連続铸造機は、丸型断面母材を直立式で連続铸造することができます。

**高付加価値化の時代**  
高付加価値製品を生み出す技術開発期



2013年秋、知多工場に容量150トンのアーク炉が誕生。エネルギー効率の高い新型炉導入をはじめ製鋼工場内の物流整流化を図ることで、製鋼プロセスを抜本的に合理化しました。

**サステナブルの時代**  
持続可能な社会を目指す発展期

## 創業者 福沢桃介のDNA

大同特殊鋼の創業者であり、日本における電力開発事業の礎を築いた「日本の電力王」として、歴史に名を残す福沢桃介。

「他社が生み出せないもの」を常に追い求め、未知への挑戦によって社会への貢献を果たしてきた福沢桃介のDNAは今も当社に色濃く受け継がれています。

製品の歩み

1916～

・2つの世界大戦

1958年：東京タワー竣工



大同特殊鋼の高張力鋼が採用された東京タワーの頂上アンテナ。巨大竜巻に匹敵する風速90mの強風が吹いても耐えていました。

1950～

・戦後復興  
・日本の高度経済成長期  
・2度の石油危機

1960年代半ば～：モータリゼーション



1960年代から始まったモータリゼーションの波に乗り、自動車メーカーから求められる高品質な構造部材用の特殊鋼開発が進められました。

1980～

・プラザ合意

2000年～：デジタル化加速



デジタル革命の加速により、情報通信などデジタル化を支える半導体産業やHDD等の技術開発にも着手。今後も持続的な成長が見込まれます。

2000～

・リーマンショック  
・東日本大震災

2020～

・ポストコロナ  
・脱炭素社会

2020年～：カーボンニュートラル サークュラーエコノミー社会



CO<sub>2</sub>削減を目的とした社会構造の変換に伴い、自動車の電動化の発展が進み、EVモーター磁石、高機能軟磁性材などCASE関連に注力している。

また、サーキュラーエコノミーへの移行が加速するなか、電気炉プロセスによって、鉄スクラップをさまざまな製品へ生まれ変わらせ、社会へ供給し続けていきます。

# 私たちが培ってきた自信と誇り

大同特殊鋼の強み

私たちは100年以上にわたる歴史の中で、5つの行動指針の実践によって培った3つの強みを源泉として、これからもお客様や社会の課題を解決していきます。

行動指針

高い志を持つ



誠実に行動する



自ら成長する



チームの力を活かす



挑戦しつづける

多種多様な高性能材料、  
それらの

## 開発力

研究開発人材  
(2024年3月末時点)

約 **300** 名

研究開発費  
(2023年度)

**66** 億円



技術開発研究所(愛知県名古屋)

### “開発力”の維持・向上に向けた取り組み

- ・ 未来社会のニーズを先取りし、基盤技術を拡充
- ・ 蓄積された素材開発力をさらに活かすべく、AI技術を導入
- ・ 大学・研究機関・他企業とのパートナーシップで、新規分野の開発を加速

お客様の声を聞き  
新たなことにチャレンジする

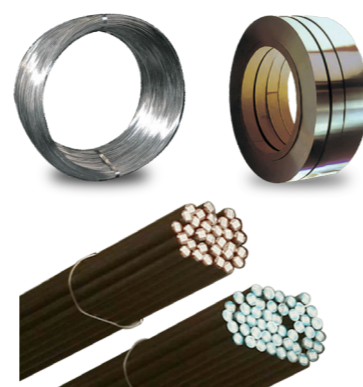
## 共創力

お客様との共同開発  
(2024年3月末時点)

**163** 件

外部との共同開発  
(2024年3月末時点)

**46** 件



### “共創力”の維持・向上に向けた取り組み

- ・ お客様と一体となった開発による「共創」の実現
- ・ サステナブル社会の実現に貢献する製品を共創するマテリアルソリューション部の新設
- ・ お客様の声から生まれるアイデアを形にする機械事業部

信頼性の高い製品、  
それらを実現する

## 現場力/技術力

取り扱い製品種類  
(材質×形状の種類、2023年度)

約 **4,000**  
種類

自主管理活動改善件数  
(改善提案件数、2023年度)

年間

**14,400**  
件



### “現場力”“技術力”の維持・向上に向けた取り組み

- ・ プロセス研究部門との連携・解析による製造技術の向上
- ・ 現場が自ら改善を推進(自主管理活動、TPM活動)し、さらに大同モノづくり改革(DMK)活動にて加速
- ・ 質の高い現場教育(大同特殊鋼技術学園)で現場力を下支え

# ここにもあそこにも、特殊鋼

暮らしを支える特殊鋼

詳細はこちら



私たちがつくる特殊鋼は、人目に触れることの少ない製品。しかし、あなたのご自宅やオフィス、あるいは電車や飛行機などの公共交通機関を利用する際にも、私たちの製品は身近なところで暮らしや社会を支えています。



## 航空宇宙

たくさんの乗客を乗せて空を飛ぶ航空機。そのエンジンにも、私たちの製品が使われています。特殊鋼が使用されるのは、安全で快適な航行を支える重要な部品。高い技術を活かして、航空機の高速度化や燃費向上に貢献しています。



## デジタルデバイス

情報機器、パソコン、スマートフォン、タブレット端末など、私たちの現代生活にはどれも欠かせないものです。私たちの製品は精密な情報機器の内部にも使われ、重要な役割を担っています。



## 電気自動車

自動車の進化には特殊鋼が欠かせません。エンジンやトランスミッションはもちろん、電気自動車に使用されるe-AxleやEVモーター用磁石などにも私たちの製品が使用され、その信頼性と性能を支えています。



## エネルギー

火力発電所の設備にも、大同特殊鋼の製品が使われています。普段の生活の中で目にすることはありませんが、私たちの暮らしを支える重要な設備です。電気の安定供給に貢献するために、特殊鋼が活躍しています。



## 医療

外科用器具や人工関節、歯科インプラントなど、生体と調和するためにチタンが活用されており、チタンは医療技術の発展に貢献し、私たちの健康と生活の質を向上させるために大切な役割を果たしています。

主要な製品は、ステンレス、高合金、合金粉末、チタン、磁石など。優れた機能を発揮する材料を取り扱っています。

自動車向け型鍛造品、精密鍛造品と、発電機、大型輸送機、プラント向け自由鍛造品、鋳鋼品を手がけています。

構造用鋼、軸受鋼、金型用の工具鋼など、主に自動車、産業機械分野で使用される屈強な素材を提供しています。

特殊鋼製造で培ったノウハウと技術を活かし、鉄鋼設備、工業炉、環境設備などの設計施工を行っています。

## デジタルデバイス



機能材料・磁性材料

### 軟磁性材料

製造・販売する帯鋼、箔、棒鋼、線材、粉末等、お客様のニーズにマッチした金属軟磁性材料を提供しています。電磁純鉄・快削純鉄、けい素鉄・快削けい素鉄、電磁ステンレス、パーマロイ等をご提案いたします。



機能材料・磁性材料

### ターゲット材

タッチパネル、パワー半導体、金型・工具のハードコートなどに用いられる薄膜の原料として、高純度・低ガス成分の純金属・合金ターゲット材を提供しています。

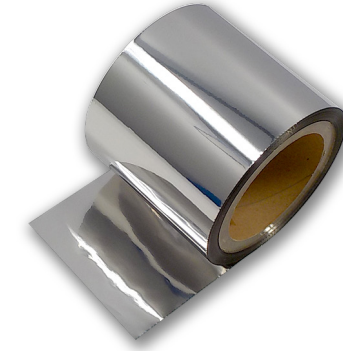


機能材料・磁性材料

### 高合金

電流センサ、磁気シールドルームなどに使用される材料。高透磁率材料であるパーマロイから電磁純鉄まで数多くのラインナップを揃えており、ご要望にあわせてご提案します。

[写真]O<sub>2</sub>センサ 株式会社デンソー殿提供



機能材料・磁性材料

### パーマロイ箔 STARPAS®

電磁ノイズのEMC対策に適した加工性・柔軟性に優れた極薄のパーマロイ箔です。



機能材料・磁性材料

### 点光源LED

配光性に優れ、低故障率を誇る点光源LED。光学式エンコーダや光電スイッチなど、ハイエンド光センサの光源に使用され、高性能と高信頼性を実現しています。

## エネルギー



自動車部品・産業機械部品

### コンプレッサーディスク

高温、高速回転の過酷な環境となる火力発電所の心臓部で、優れた機能や耐久性を発揮。電気エネルギーの高効率かつ安定した供給に貢献しています。



自動車部品・産業機械部品

### ガス用フィルター NASclean®

マイクロオーダーのステンレス鋼短繊維を用いたオールメタルガスフィルターです。半導体や液晶、太陽光パネル等の生産プロセスに用いられるガスの濾過に使用されています。

日本精線株式会社の製品です。

## 医療



機能材料・磁性材料

### チタン合金

軽量、比強度、高耐食性、生体適合性、非磁性など優れた特性を備えた素材です。医療材料やスポーツ用品にも広く使用されています。

## 航空機



自動車部品・産業機械部品

### 航空機用エンジンシャフト

高強度、高靱性、耐熱性を実現し、航空機の航続距離・燃費向上に貢献。主要な航空機エンジンメーカーの製造認定を取得しています。





## 自動車



機能材料・磁性材料

### 溶接材料

自動車・産業・建機・電機等、様々な分野の溶接に使用されます。軟鋼・ステンレス・チタン・Ni基等の各種溶接材料を提供し、産業に貢献しています。



機能材料・磁性材料

### リアクトル用軟磁性材料

車載リアクトルコアに使用される軟磁性粉末。高純度のガスアトマイズ粉による低損失な圧粉磁心の製造が可能です。リアクトルコアは株式会社ファインシンター殿の製品です。



機能材料・磁性材料

### 磁石及び磁性材料

モーターの小型化、高性能化が進む自動車、省エネ家電の分野などで、用途に応じて、耐食性、磁気特性、熱安定性などの機能を持つ磁石、及び、磁粉・コンパウンドを提供しています。磁石は株式会社ダイドー電子の製品です。



特殊鋼鋼材

### 歯車用鋼

高い強度と耐久性を併せ持つ歯車用鋼は、自動車のe-Axle用減速機などに使用され、e-Axleの小型軽量化を実現し、CO<sub>2</sub>排出量削減などの環境負荷低減に貢献しています。



特殊鋼鋼材

### 工具鋼・金型用鋼

モノづくりに欠かせない金型に用いられる、強靱で付加価値の高い素材。熱間鍛造、ダイカスト、冷間加工、プラスチック成形用などがあります。

[写真]導光体製造用金型  
芝浦機械株式会社殿提供



自動車部品・産業機械部品

### トランスミッションギヤ用鍛造品

エンジンからの動力を車輪に伝達するトランスミッションに使われる歯車の素材です。歯車には耐摩耗性や衝撃強度が要求されます。

## 船舶



自動車部品・産業機械部品

### 船用バルブ

耐摩耗性、耐高温性という異なった特性を併せ持つ船舶用ディーゼルエンジン排気バルブです。

## 鉄道



特殊鋼鋼材

### 軸受鋼

機械回転部のあらゆる箇所で活躍する、ベアリング(軸受)に使われる素材です。強度や硬度、耐摩耗性、高い清浄度が要求されます。

## エンジニア



エンジニアリング

### 炉体回転式電気炉 STARQ®

当社が開発したスクラップ均一溶解技術。炉体を回転させることで、物理的にホットスポットとコールドスポットを入れ替え、均一な溶解を実現。熱ロスの低減、通電時間短縮により省エネに貢献しています。



エンジニアリング

### プレミアムSTC®炉(熱処理炉)

自動車用ボルトやシャフト用素材を多品種小ロットで熱処理が可能。1980年のSTC炉発売以来、進化し続けるSTC炉シリーズは、省エネ・低ランニングコストをさらに追求し、燃料ガス消費量、N<sub>2</sub>ガス消費量、CO<sub>2</sub>排出量を削減します。



エンジニアリング

### シンクロサーモ® スリムバッチ式真空浸炭炉

真空浸炭工法による熱処理で自動車用部品の高強度化、軽量化を実現。従来型浸炭炉と比べ、10分の1以下にスリムバッチ化することで必要な時に必要な量だけを熱処理する小ロット生産が可能となり、工程間在庫の大幅削減に貢献します。



エンジニアリング

### 下水汚泥炭化炉

下水処理過程で発生する下水汚泥を低酸素状態で熱分解(炭化)し、「炭化製品」として資源化。炭化炉は、汚泥の熱エネルギーを使う自然タイプを採用、また廃熱を最大限に活用することで燃費を低減できるため、温室効果ガスの排出量削減にもつながっています。

# 私たちが守り、受け継ぐべきもの

安全・品質

特殊鋼メーカーとしての使命を果たす上で、決して忘れてはならないもの。それが安全と品質へのこだわりです。技術と知識、モノづくりの精神を受け継ぎ、安全と品質を確かな形で守り続ける、未来に向けた取り組みです。



お客様に安心して使ってもらえる  
製品をお届けする

## 品質向上への取り組み

当社は、「品質は現場で造り込む」という基本思想に立ち、モノづくり力を徹底して強化。常にお客様に満足していただける製品づくりに挑戦しています。

品質追求に取り組む姿勢は、検査体制の充実にも表れています。当社製品の多くは、自動車や航空機のエンジン部品など人命に関わる重要なもの。高水準の検査によって品質を維持するため、各種工業規格や当社独自の規格に基づいて試験・検査を行うことはもちろん、検査機器の精度追求や検査員の技術向上にも力を注いでいます。



回転曲げ疲労試験機による耐久性テスト

社員一人ひとりの安全への意識を高める

## 「危険体感塾」

モノづくりに携わる企業にとって「職場の安全維持」は、何よりも重要なこと。当社は「安全と健康は幸せの原点」「安全無くして生産なし」「安全を全てに優先する」を基本理念に、社員の安全確保に全力を注いでいます。当社では安全教育の場として、「危険体感塾」を開講。また、危険を見抜く力を養うために「危険予知塾」を開き、安全に関する感性の向上に努めています。



安全感性を高める「危険体感塾」「危険予知塾」

次世代育成のための  
高等学校卒業生への実践教育

## 「技術学園」

社会を支える人材を育て、仕事のノウハウや技術を受け継ぐことは企業が果たすべき重要な使命ととらえ、育成にも力を注いでいます。中でも、技術者教育の第一歩となるのが高等学校卒業生を対象に実施される「技術学園」。約10ヶ月のカリキュラムで基礎的な技術をはじめ、安全や品質を守る意識を高め、モノづくりに対する使命感を養います。



溶解実習



火花試験



環境実習

# サステナブル社会実現に貢献する取り組み

さあ、サステナブルな未来へ

当社グループのMissionは、素材の可能性を追求することであり、Purposeは、人と社会の未来を支えることです。この経営理念の実践が、サステナブル社会の実現と企業・従業員の成長につながることを目指して取り組んでまいります。

詳細はこちら



## Environmental (環境)

### ★ Eの重点取り組み

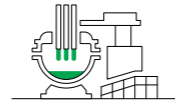
気候変動への取り組み



エネルギー転換への技術革新



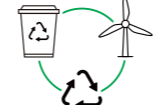
エネルギー効率改善



資源の有効活用

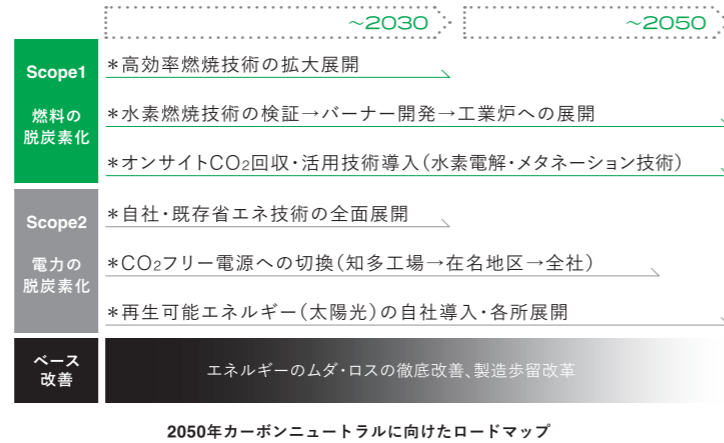
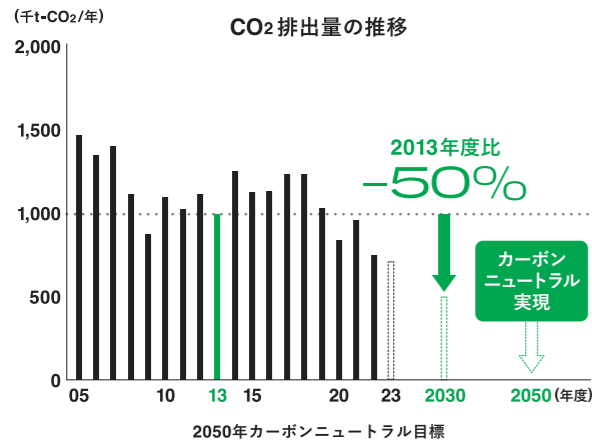


サーキュラーエコノミーへの移行



### ★ Daido Carbon Neutral Challenge

CO<sub>2</sub>削減への取り組みとして、2030年に2013年度対比CO<sub>2</sub>排出量50%削減、2050年にカーボンニュートラル実現を目指す“Daido Carbon Neutral Challenge”を掲げています。



### ★ 社会のCO<sub>2</sub>削減に貢献

機械事業部門と製造部門で構築した設計・操業ノウハウをベースに革新的省エネ技術を導入した商品でお客様のCO<sub>2</sub>削減を推進します。

省エネルギーに貢献する設備装置の事例



#### 炉体回転式電気炉 STARQ®

当社が開発したスクラップ均一溶解技術。炉体を回転させることで、物理的にホットスポットとコールドスポットを入れ替え、均一な溶解を実現。熱ロスの低減、通電時間短縮により省エネに貢献しています。



#### プレミアムSTC®炉(熱処理炉)

自動車用ボルトやシャフト用素材を多品種小ロットで熱処理が可能。1980年のSTC炉発売以来、進化し続けるSTC炉シリーズは、省エネ・低ランニングコストをさらに追求し、燃料ガス消費量、N<sub>2</sub>ガス消費量、CO<sub>2</sub>排出量を削減します。

## Social (社会)

### ★ Sの重点取り組み

人的資本



人権の尊重



ステークホルダーコミュニケーション



サプライチェーンマネジメント



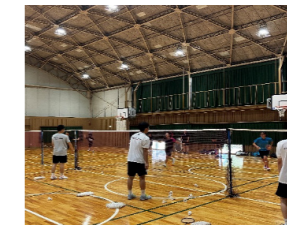
社会貢献への取り組み



### ★ スポーツで地域の教育に貢献

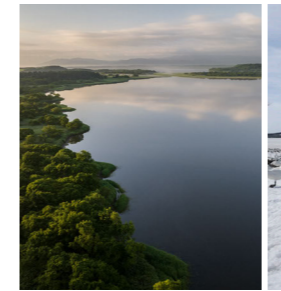


ハンドボールを通じた社会貢献を目的として、全国各地でハンドボール教室を実施。1999年、東海市に「東海ハンドボールスクール」を開校し、地域のハンドボール普及活動と青少年育成活動にも力を注いでいます。



大同特殊鋼バドミントン部は、知多半島の小中学校でバドミントン教室を開き、子どもたちの健康促進と地域交流を大切に、スポーツを通じて子どもたちの成長支援と、より良い社会づくりを目指しています。

### ★ 生物多様性の保全「クッチャロ自然の森 だいでう」



生態系を守り、持続可能な地球環境を次の世代へ引き継ぐため、当社は環境基本方針に「生物多様性への配慮」を挙げています。日本最北の湖であるクッチャロ湖の湖畔に、当社の社有林「クッチャロ自然の森 だいでう」があります。周囲には豊かな自然が残され、野生生物の楽園となっています。この森を半世紀以上にわたり見守り続け、地元NPOとともに森や湖の保全・再生および地域活性化活動に取り組んでいます。本来あるべき生態系を取り戻し、さまざまな生命(いのち)を育む森への再生を目指していきます。

## Governance (ガバナンス)

### ★ Gの重点取り組み

コーポレート・ガバナンスの強化



リスクマネジメントとコンプライアンス



高品質な製品の安定供給



サイバーセキュリティ



### ★ 3ラインディフェンス体制

コンプライアンスの防衛ラインとして3ラインモデル体制を構築。2ndディフェンスとして本社部門がリスクオーナーとなり3rdディフェンスとしてCRM部が最終防衛ラインを形成します。



\*CRM部=コーポレート・リスク・マネジメント部

## 事業場一覧

### 本社

#### 本社

〒461-8581 名古屋市東区東桜一丁目1-10(アーバンネット名古屋ビル)  
TEL 052-963-7501 FAX 052-963-4386

#### 東京本社

〒108-8478 東京都港区港南一丁目6-35 (大同品川ビル)  
TEL 03-5495-1253 FAX 03-5495-6733

### 支店・営業所

#### 大阪支店

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋四丁目1-1(興銀ビル)  
TEL 06-6229-6530 FAX 06-6202-8663

#### 福岡営業所

〒810-0001 福岡市中央区天神一丁目13-2(興銀ビル)  
TEL 092-771-4481 FAX 092-711-9384

### 研究開発拠点

#### 技術開発研究所

〒457-8545 名古屋市南区大同町二丁目30  
TEL 052-611-9413 FAX 052-611-9004

#### 中津川先進磁性材料開発センター

〒509-9131 岐阜県中津川市千旦林字坂本1417-26  
TEL 0573-89-0001 FAX 0573-89-0010

### 生産拠点

#### 知多工場

〒477-0035 愛知県東海市元浜町39  
TEL 0562-33-3101 FAX 0562-33-1570

#### 知多型鍛造工場

〒477-0035 愛知県東海市元浜町39  
TEL 0562-33-7461 FAX 0562-33-1550

#### 知多帯鋼工場

〒477-0035 愛知県東海市元浜町39  
TEL 0562-33-7465 FAX 0562-33-1019

#### 知多第2工場

〒478-0046 愛知県知多市北浜町11番20  
TEL 0562-40-9101 FAX 0562-40-9102

#### 星崎工場

〒457-8545 名古屋市南区大同町二丁目30  
TEL 052-611-2512 FAX 052-614-2492

#### 渋川工場

〒377-0007 群馬県渋川市石原500  
TEL 0279-25-2000 FAX 0279-25-2040

#### 粉末工場

〒455-0022 名古屋市港区竜宮町10  
TEL 052-691-5186 FAX 052-691-5195

#### 君津工場

〒299-1141 千葉県君津市君津1  
(日本製鉄株式会社 東日本製鉄所君津地区内)  
TEL 0439-52-1541 FAX 0439-54-1280

#### 王子工場

〒115-0043 東京都北区神谷三丁目9-3  
TEL 03-3901-4161 FAX 03-3901-8211

#### 滝春テクノセンター

〒457-8712 名古屋市南区滝春町9  
TEL 052-613-6801 FAX 052-613-6840

#### 中津川テクノセンター

〒509-9132 岐阜県中津川市茄子川1642-144  
TEL 0573-68-6171 FAX 0573-68-6188

#### 築地テクノセンター

〒455-0022 名古屋市港区竜宮町10  
TEL 052-691-5181 FAX 052-691-5212

#### 川崎テクノセンター

〒210-0863 川崎市川崎区夜光二丁目4-1  
TEL 044-266-3760 FAX 044-266-3784

### 海外事務所

#### バンコク事務所

Unit 2-1, 22nd Fl., Silom Complex Bldg., 191, Silom Road,  
Silom, Bangrak, Bangkok 10500, Thailand.  
TEL 66-2-231-3214 FAX 66-2-231-3216

大同特殊鋼の  
コーポレートサイトは  
こちら

